

# 連合長崎第12回フォトコンテスト入賞作品

(2013年10月)

最優秀賞

## 「光り輝く中で」



穏やかな日溜まりの中、網に大漁ではなく見事な光のページェントをすくいあげた作品。露出のバランスが良く、水面に絶妙な光の色合いが表現できた。望遠系のレンズで安定した画角も見逃せない。

松井 節子さん (佐世保重工労組OB)

優秀賞

## 「伝 統」



伊藤 清子さん (三菱重工労組長船支部 家族)

肉眼では見えない一瞬を捕らえた奇跡的な作品。シャッターチャンスの見本ですね。その幸運が受賞をもたらした。ラッキー、、、

## 「全員で田植」



松岡 保晴さん (大島造船労組OB)

ずらりと並んだ後方のカメラマンがいいですね。イベント性が出ています。この撮影位置を選んだのが勝因です。後方のカメラマン達から邪魔だ退けと言われそうですね。

連合長崎会長賞

## 「ワイキキビーチ」



山口 哲男さん（長崎県タクシー労組 観光タクシー支部OB）

浜辺で時の流れを時系列にさりげなく追った作品。波の音、子ども達の笑い声、流れる時間。夏のある日の至福の空間です。

## 「ひとり旅」



岩村 栄樹さん（長崎県職連合）

パッと開かれた空間に被写体を置き、奥行の効いたボケを活かした動きのある作品です。暖かい日差しの中、どこへ飛んで行くのかな。一緒に付いて行きたいな。

ジャンル賞

## 「限界集落」



長浦 敏雄さん（佐世保重工労組OB）

光源の使い方が実にうまい。社会派の作風の中、心温まる作者の強い思いが作品に込められた快心のワンショット。

## 「嵐の前の静けさ」



湯浅 慎也さん（三菱重工労組長船支部）

久びさのヒット作。一本の枯れ木を前面に置き、背景に広がる大地と垂れ込める空。アンバー系の色合いが雰囲気をかもし出し、静けさをもろに感じる作品です。

# 入 賞

「光 芒」



小川美喜雄さん  
(佐世保重工労組)

「おしろい祭り」



左村 博志さん  
(西肥自動車労働組合OB)

「夕暮の恋人達」



堀 隆義さん  
(長崎県タクシー労働組合 観光支部OB)

「負けるかーっ」



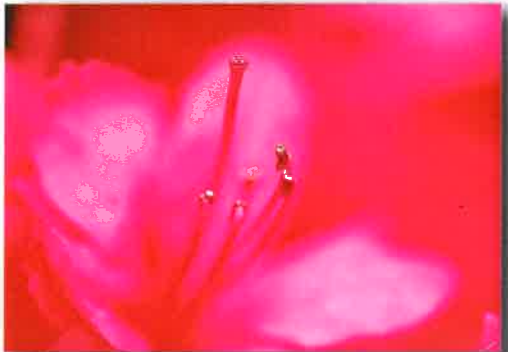
松尾 泉さん  
(長崎県職連合OB)

「絆」



三ヶ島 守さん  
(佐世保重工労組OB)

「笑顔に注目！」



村井 文明さん  
(西海市職員組合 家族)

**「花 火」**



**村瀬 潤さん**  
(三菱重工労組長船支部)

**「勇 姿」**



**矢津 充浩さん**  
(佐世保重工労組OB)

**「舌 鼓」**



**山崎 義高さん**  
(NTT 労組 諫早分会)

**「波 紋」**



**山邊 善博さん**  
(佐世保重工労組OB 家族)